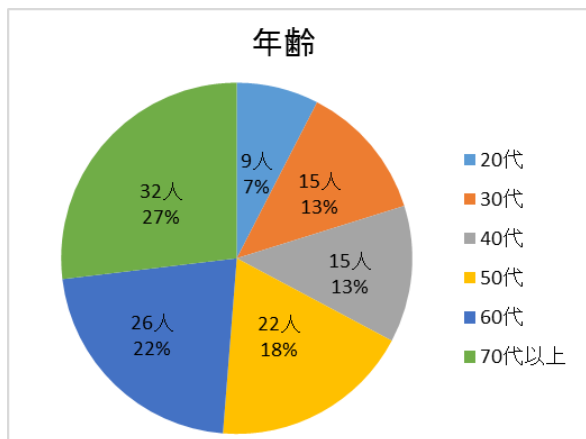


松阪西部商工会 経営発達支援計画事業 消費者アンケート集計結果

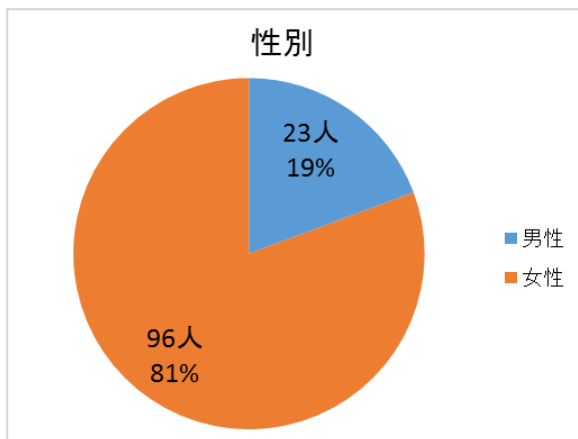
アンケート回答総数：119件

I. 回答者属性

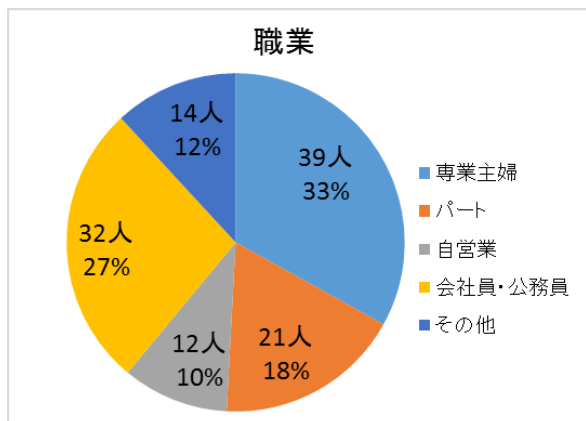
○年齢



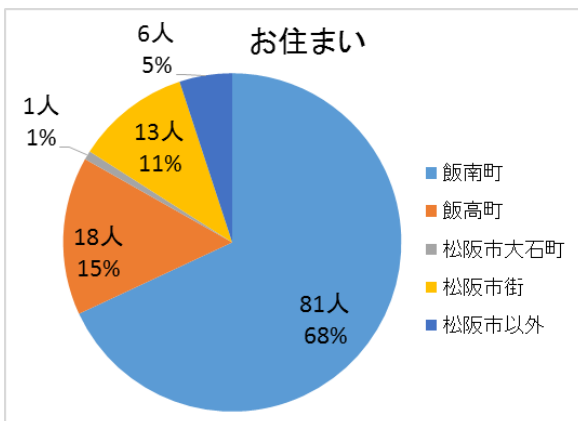
○性別



○職業



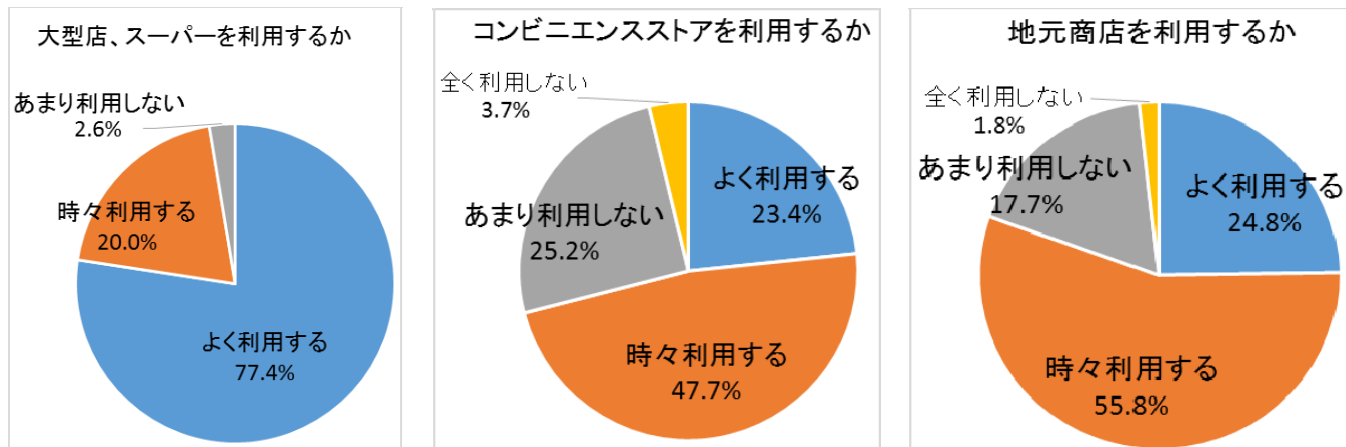
○住まい



II. 日頃の買い物について

① 小売店の種類別利用頻度

小売店の種類別に消費者の利用頻度を確認すると、「良く利用する」と回答した消費者の割合が高いのは『大型店、スーパー』であった。消費者が『地元商店』よりも『大型店、スーパー』を利用する頻度が高いことが分かる。

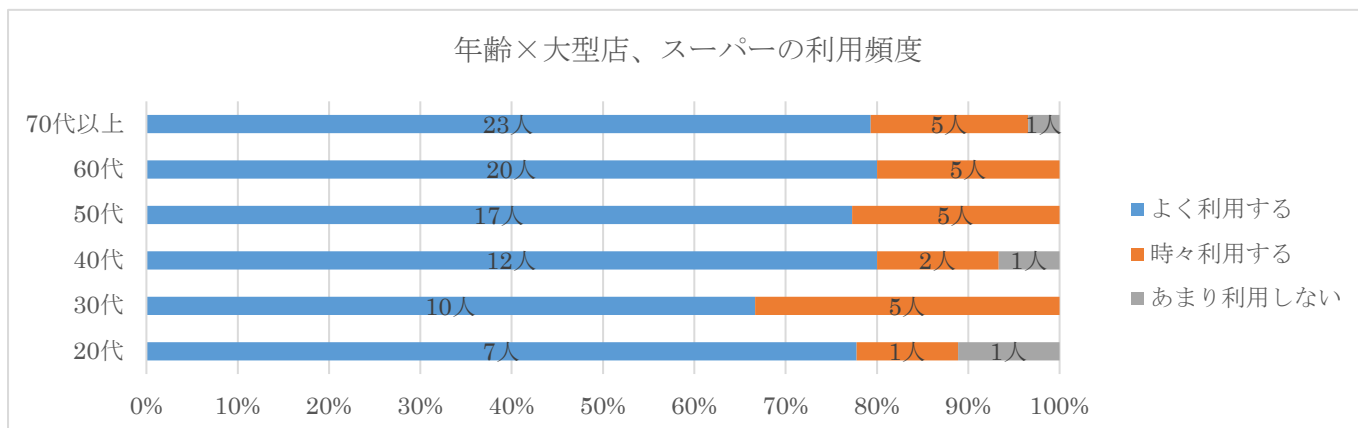
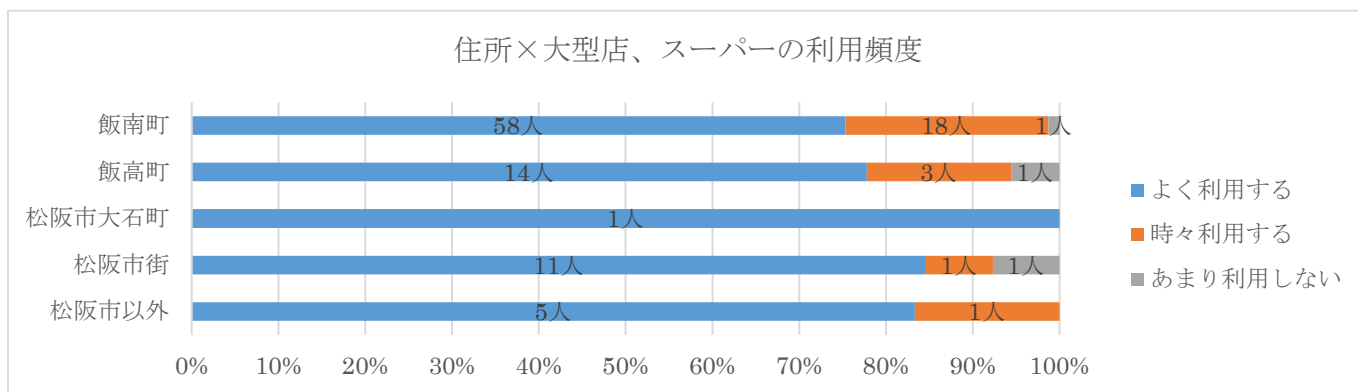


② クロス分析

『大型店、スーパー』、『コンビニエンスストア』、『地元商店』について消費者の利用頻度を確認したが、消費者の属性別に各小売店の利用頻度を確認するために、住所と年齢によるクロス分析を行う。

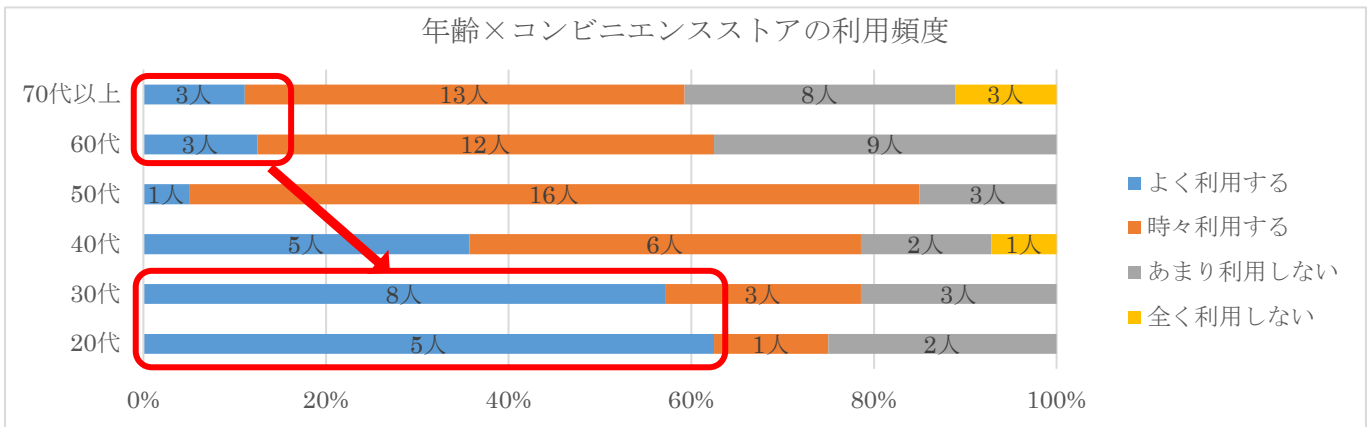
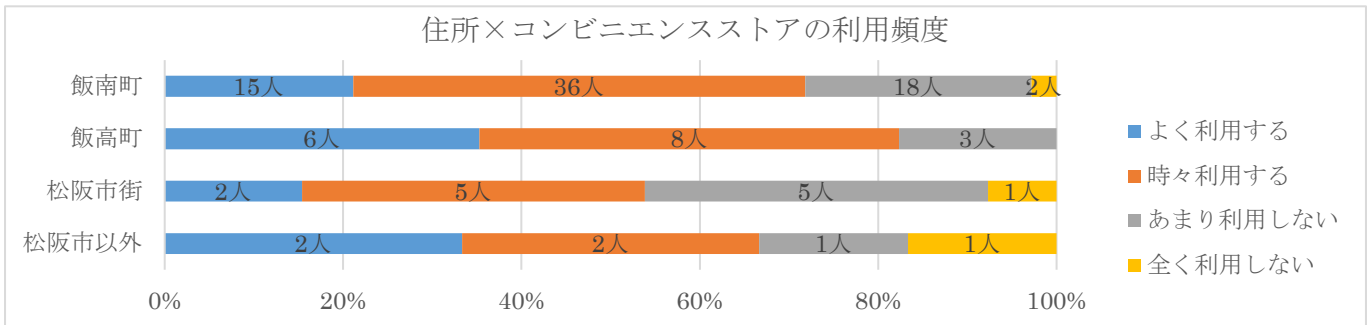
A) 消費者属性別大型店、スーパーの利用頻度

大型店、スーパーの利用頻度については消費者の属性による顕著な傾向はみられない。



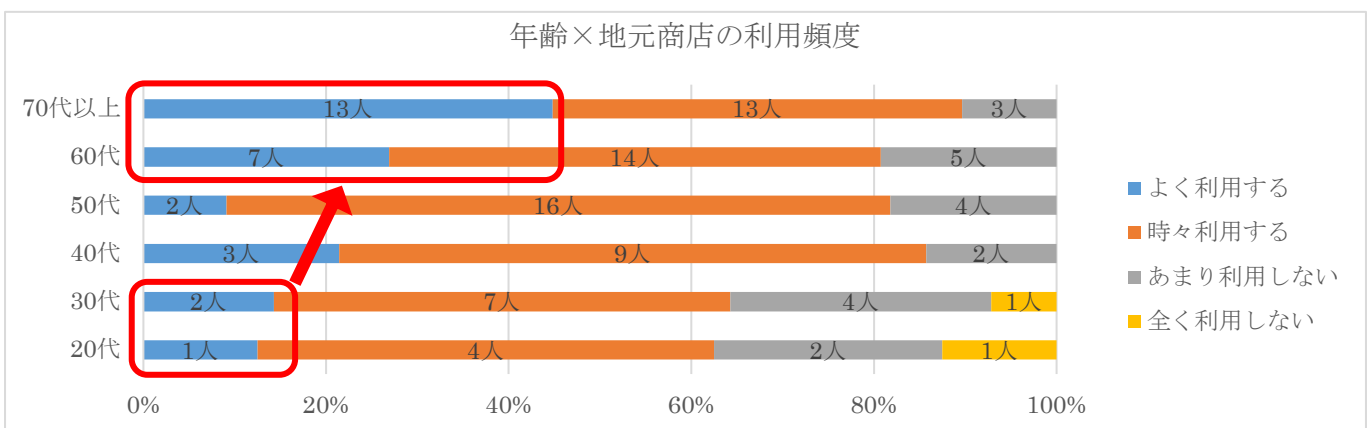
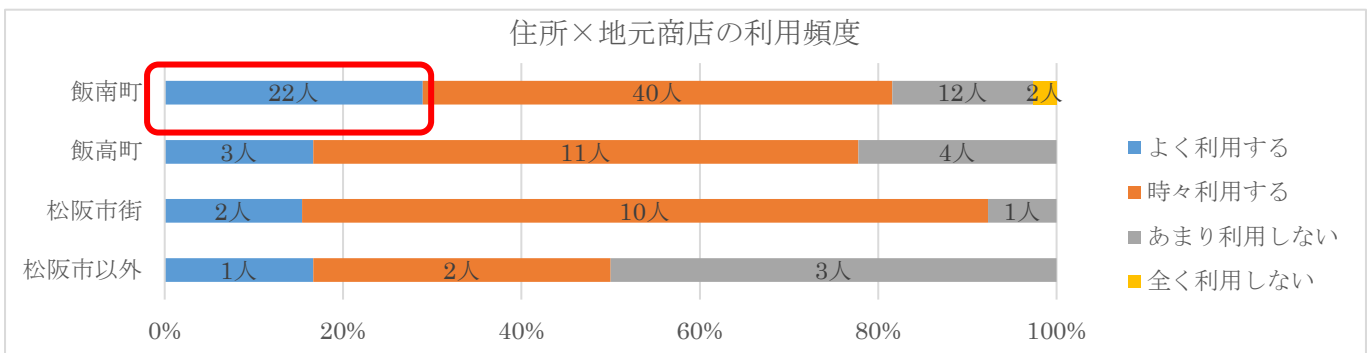
B) 消費者属性別コンビニエンスストアの利用頻度

コンビニエンスストアの利用頻度については、年齢により利用頻度に大きく差があることがわかる。若年層の消費者においてコンビニエンスストアの利用頻度が高い。



C) 消費者属性別地元商店の利用頻度

地元商店については、住所による利用頻度の差がみられる。飯南町の居住者のおよそ30%が地元商店を「よく利用する」と回答している。また、年齢による差も確認できる。年齢が高いほど地元商店を利用する頻度が高いことがわかる。

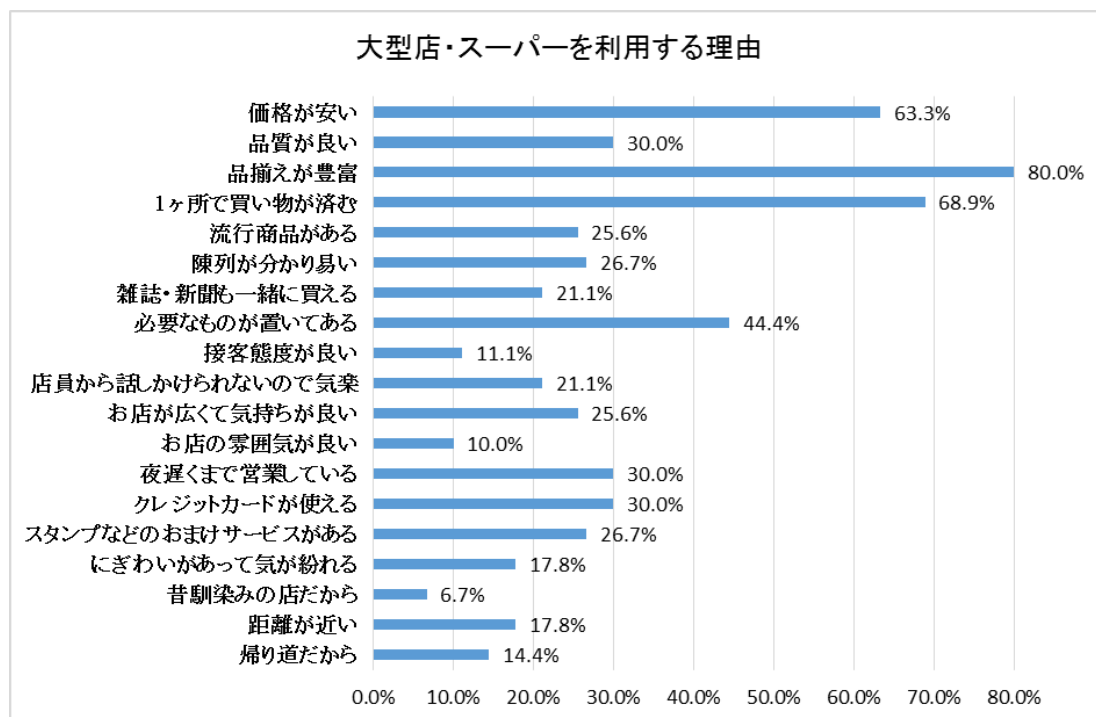


③ 小売店を利用する理由

小売店種類別に、消費者が小売店を利用する理由について分析する。

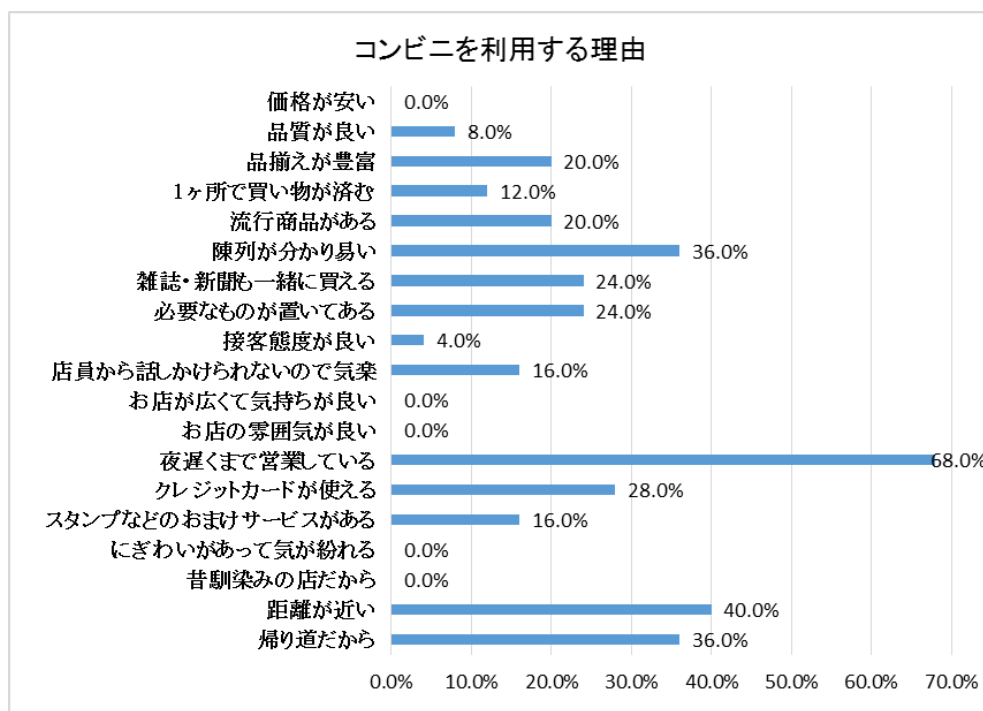
A) 『大型店、スーパー』をよく利用する理由

消費者が、『大型店、スーパー』を利用する理由は「品揃えが豊富」や「1ヶ所で買い物が済む」、「必要なものが置いてある」といった品揃えの充実を理由に、『大型店、スーパー』を選択していることがわかる。



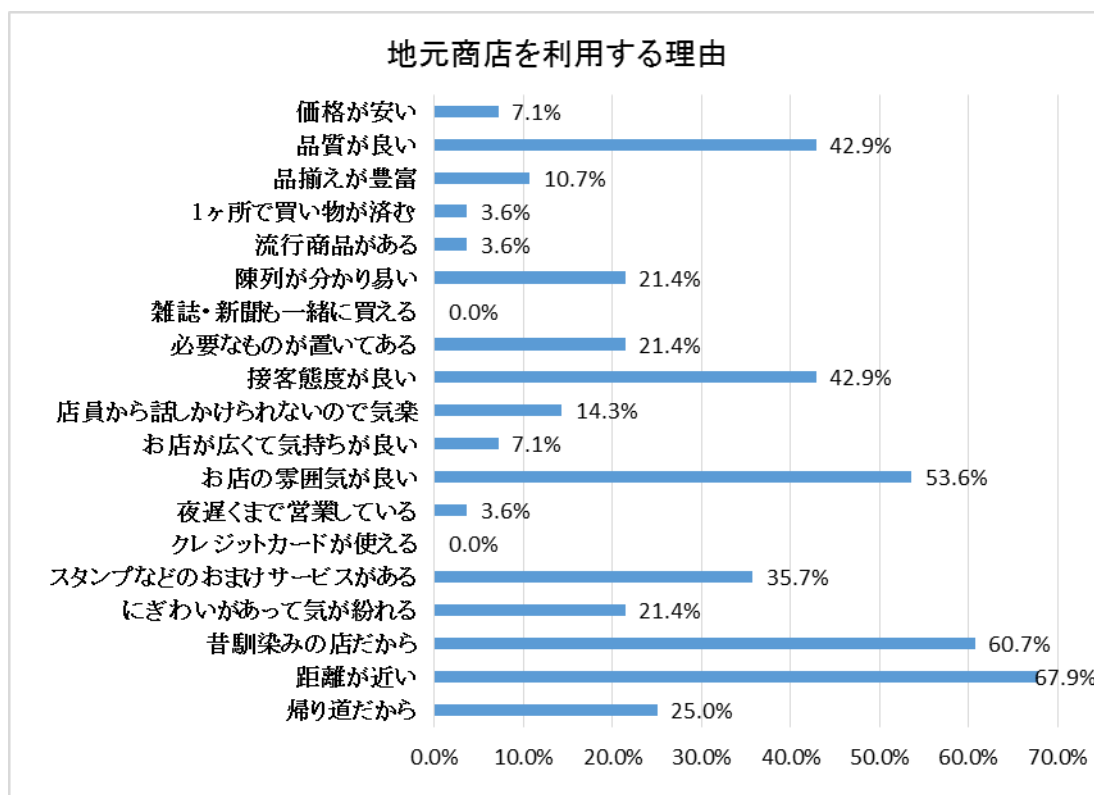
B) 『コンビニエンスストア』をよく利用する理由

消費者が『コンビニエンスストア』を利用する理由は「夜遅くまで営業している」が顕著に高く価格や品質、接客などを理由にあげる消費者はほとんどいない。店の距離や営業時間など利便性を理由に消費者は『コンビニエンスストア』を利用している。



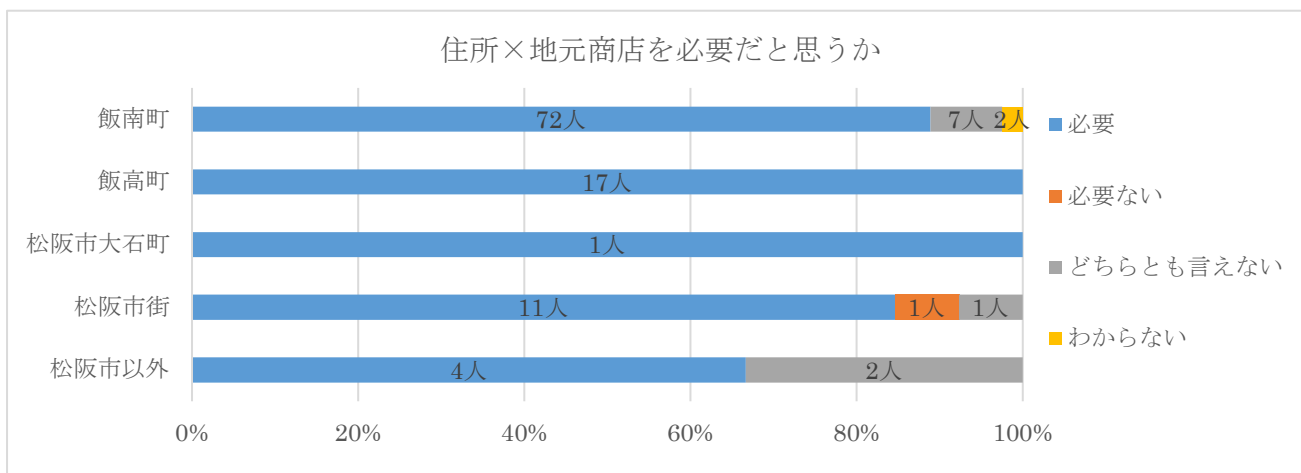
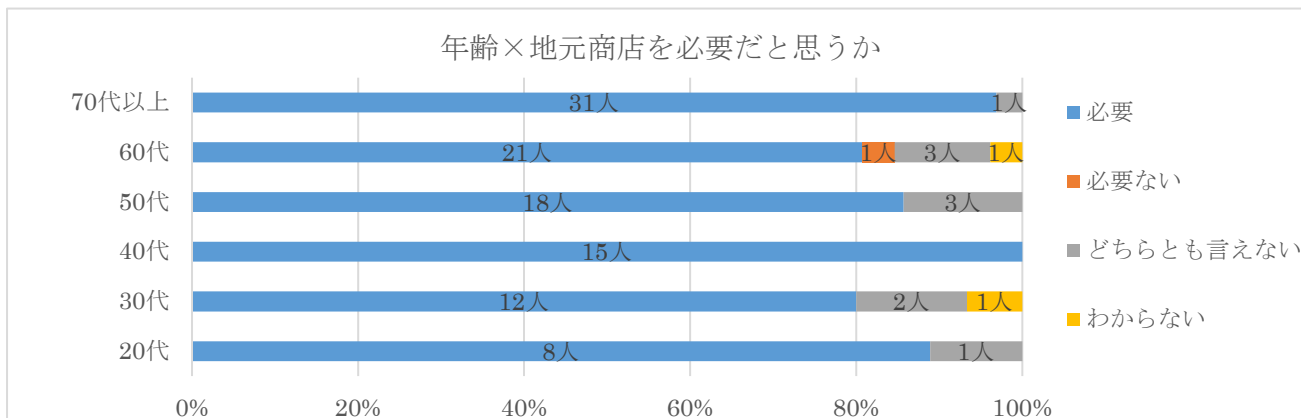
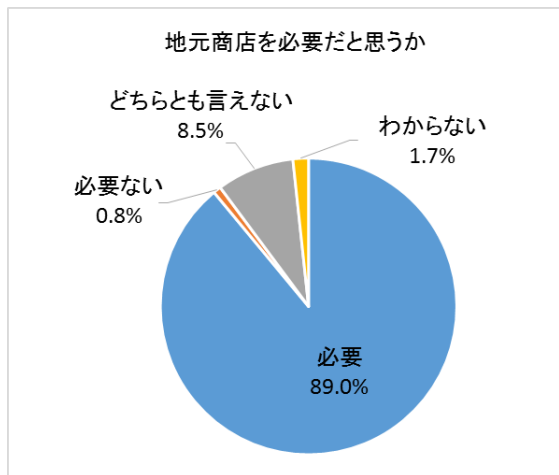
C) 『地元商店』をよく利用する理由

消費者が『地元商店』を利用する理由は「距離が近い」が最も多く、次いで「昔馴染みの店だから」、「お店の雰囲気が良い」が多い。他の種類の小売店と異なり『地元商店』をよく利用する消費者は、店舗の雰囲気や接客態度など商品以外の要素を理由にあげていることがわかる。



④ 今後とも地元商店が必要だと思うか

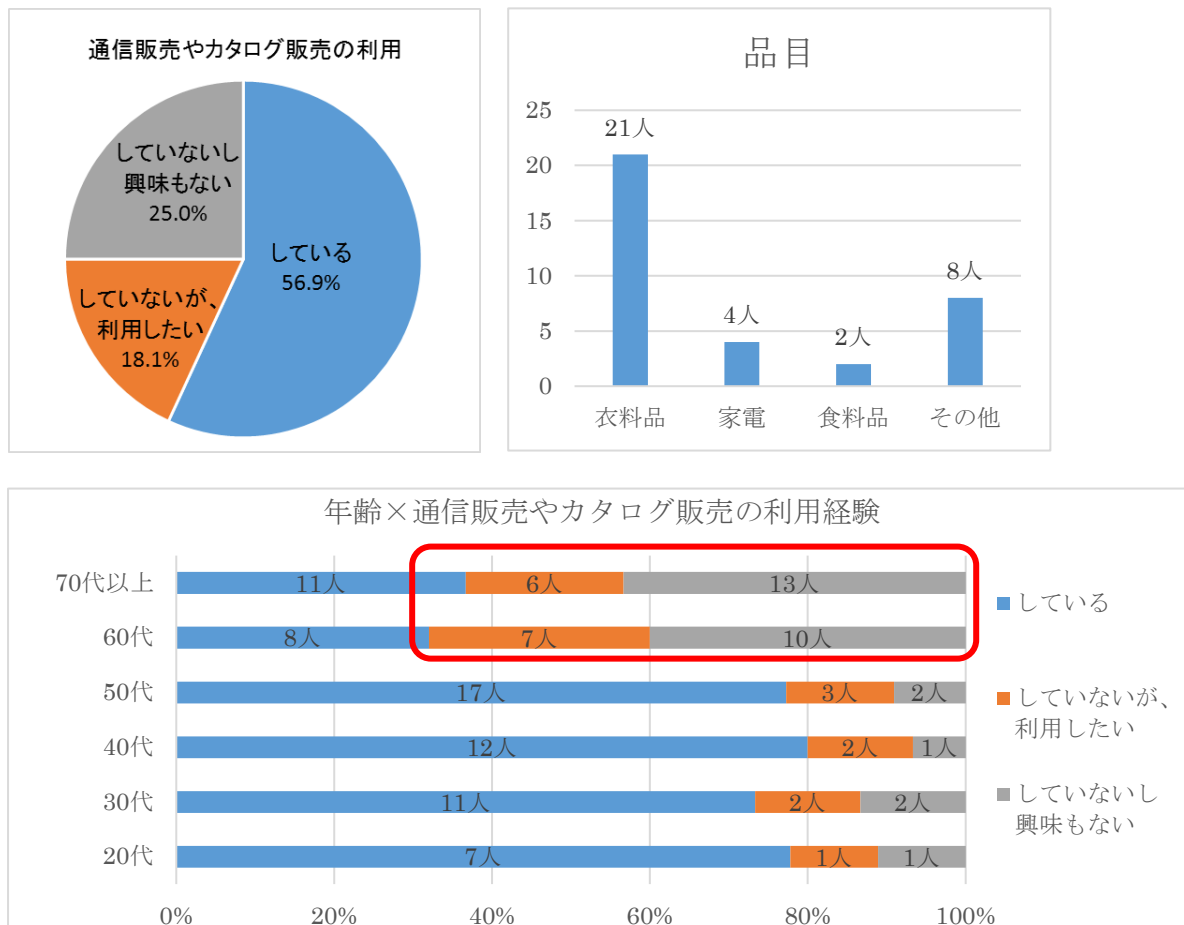
地元商店について、消費者の89.0%が今後も「必要」と答えている。消費者が、地元商店を「必要」と感じる傾向について、年齢や住所によるクロス分析を行ったが、顕著な傾向はみられない。なお、クロス分析については、「必要」と回答した消費者が大多数であるため、あくまでも参考値である。



⑤ 通信販売やカタログ販売の利用について

通信販売やカタログ販売を「利用している」と回答した消費者は 56.9%で半数以上の消費者が利用経験を有する。通信販売やカタログ販売を利用して購入した品目は、「衣料品」の購入に際多くの消費者が通信販売やカタログ販売を利用している。

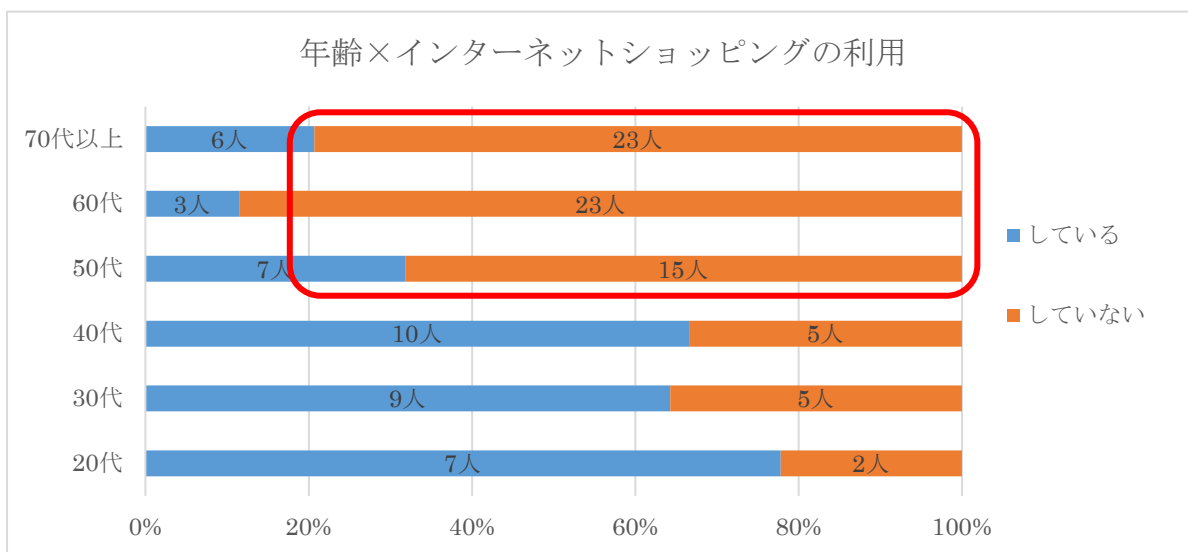
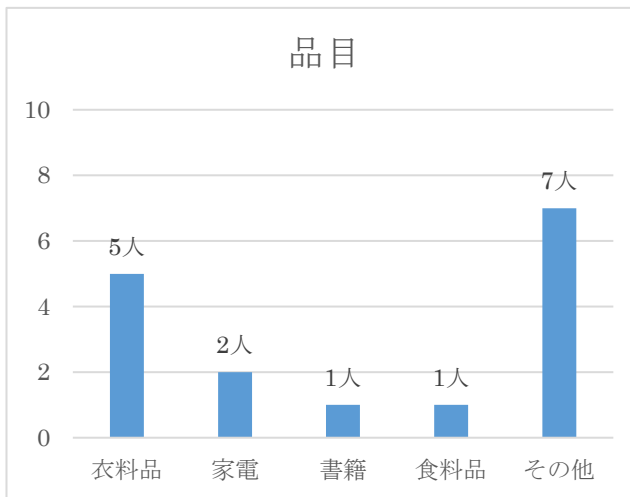
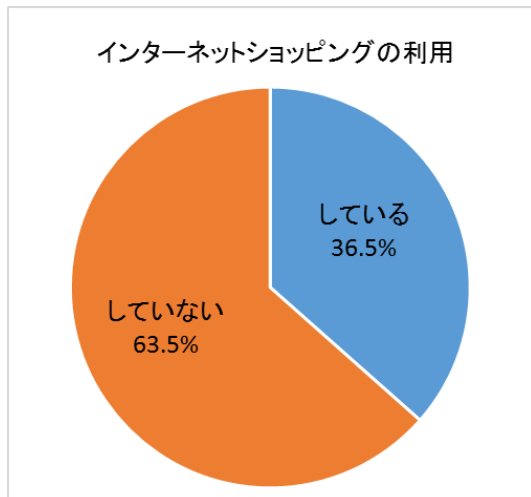
また、通信販売やカタログ販売について年齢別の消費者の利用経験を確認すると、60代以上の消費者が「利用していない」と回答しており年齢による利用経験に差がみられる。



⑥ インターネットショッピングの利用について

インターネットショッピングについて「利用している」と回答した消費者は 36.5%であった。品目については、インターネットショッピングを利用して「衣料品」を購入している消費者が多いが、それ以外にも様々な商品を購入している。

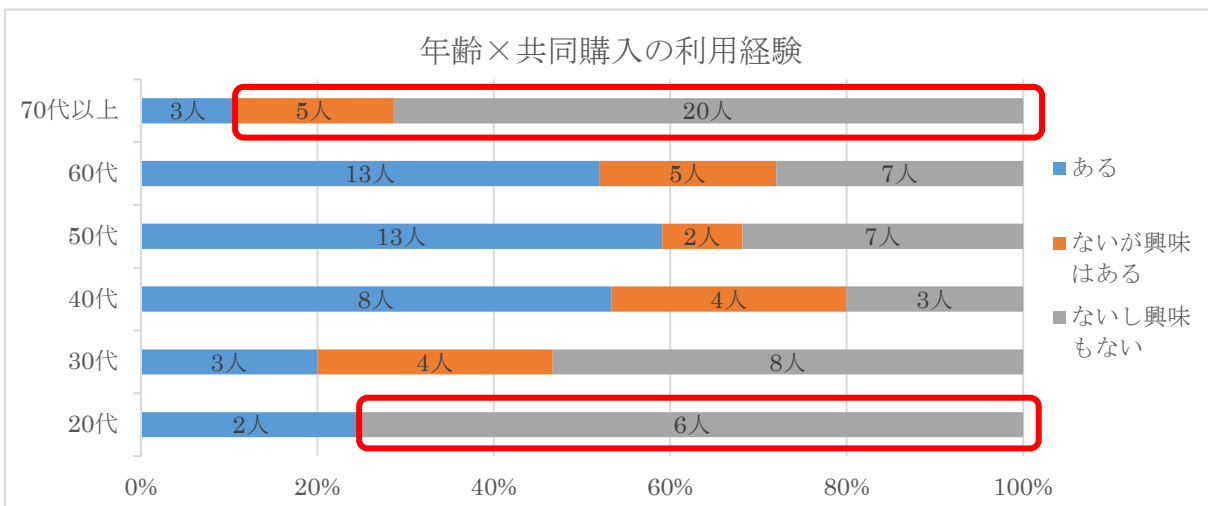
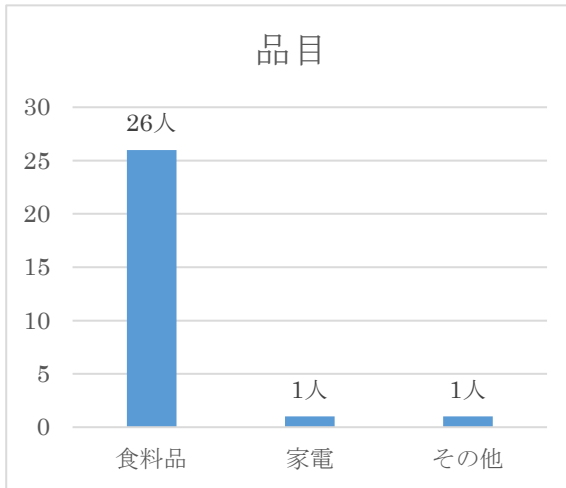
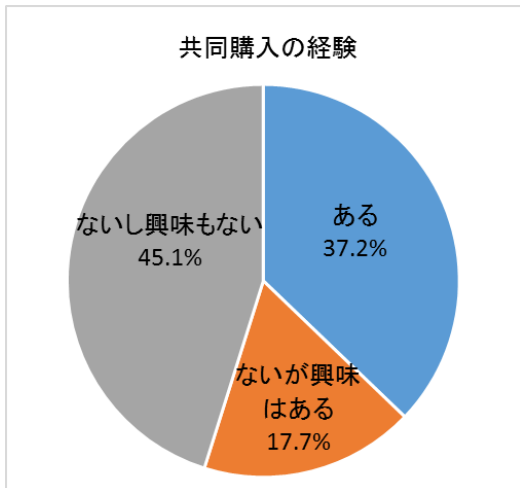
また、インターネットショッピングについて年齢別の消費者の利用経験を確認すると、50代以上の消費者が「利用していない」と回答しており年齢による利用経験に差がみられる。特に、通信販売やカタログ販売と比較すると50代の消費者の利用率が減少している。



⑦ 共同購入の経験

共同購入の経験について、共同購入の経験が「ある」と回答して消費者は37.2%であり、「ないし興味もない」と回答した消費者が45.1%存在する。共同購入により購入した品目は「食料品」がほとんどである。

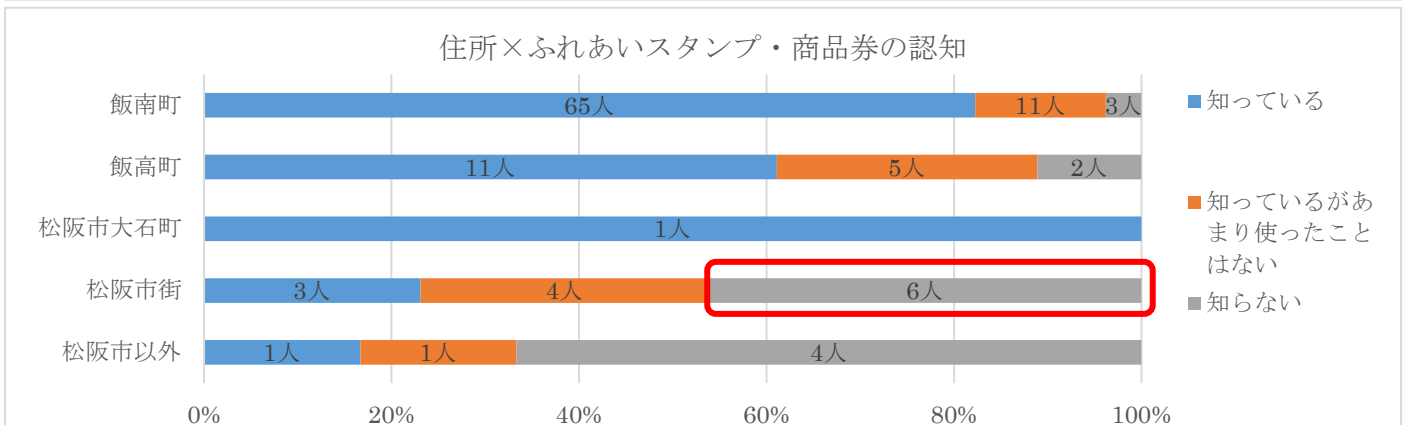
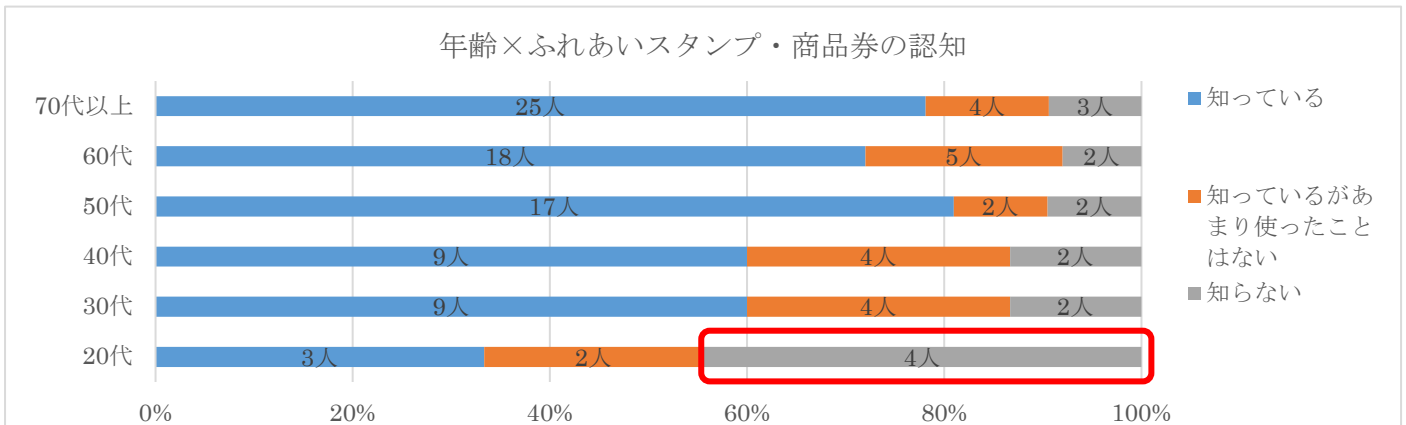
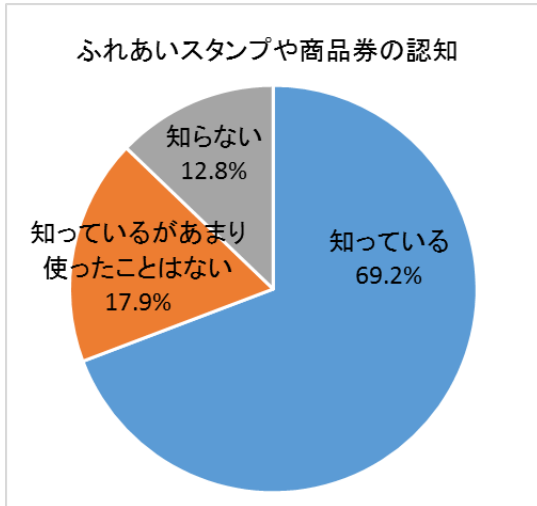
また、共同購入の利用経験を消費者の年齢別に確認すると、若年層と高齢の消費者が「利用していない」と回答しており年齢による利用経験に差がみられる。



⑧ ふれあいスタンプ・商品券の認知について

ふれあいスタンプ・商品券の認知について、「既に知っている」、「知っているがあまり使ったことはない」を合わせた消費者が87.1%あり、制度の認知度は非常に高いことがわかる。

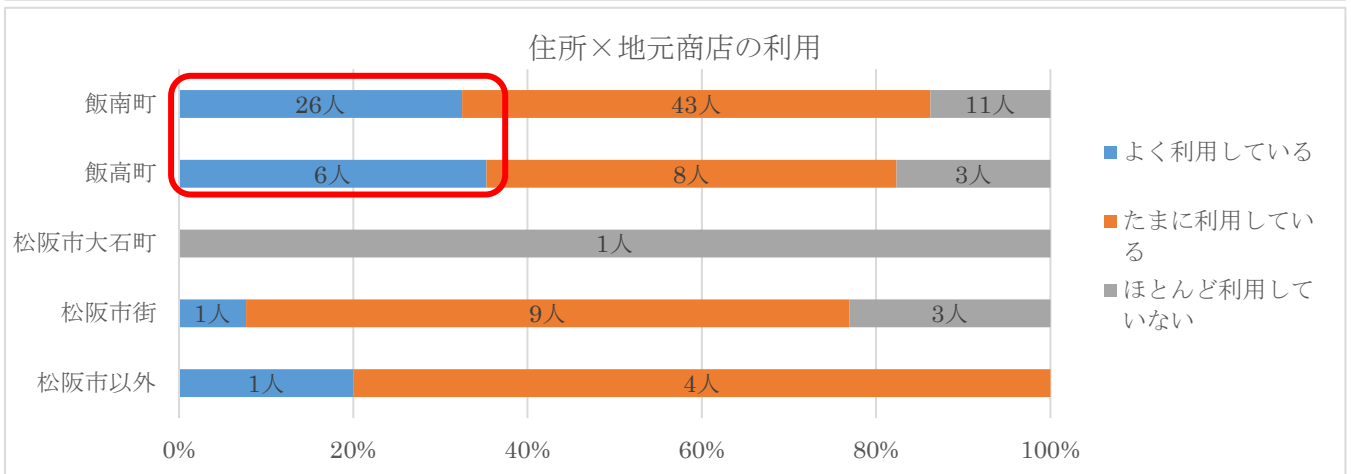
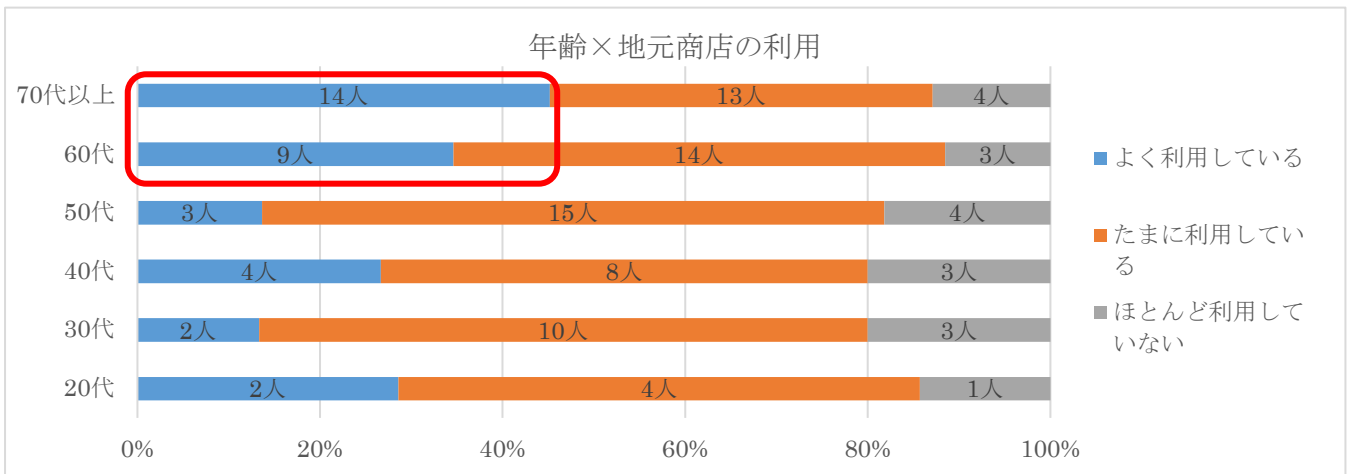
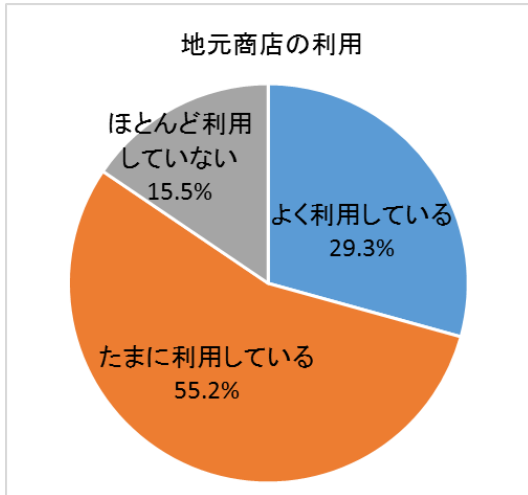
消費者年齢別の認知度をみると、20代での認知度が際立って低く、年齢が上がるにつれて認知度・利用率ともに上昇していく傾向にある。また、消費者住所別の認知度をみると、松阪市街での認知度が低いことがわかる。



⑨ 地元商店の利用について

地元商店の利用について「よく利用している」と回答した消費者は、29.3%であった。「ほとんど利用していない」と回答した消費者は、15.5%であり8割を超える消費者が地元商店を利用していることがわかる。

消費者年齢別に地元商店の利用についてみると、「よく利用する」と回答した消費者は60代以上で割合が高くなり、高齢消費者の地元商店の利用頻度が多いことがわかる。また、消費者住所別の認知度をみると、飯南町・飯高町内の消費者が「よく利用する」と回答している。

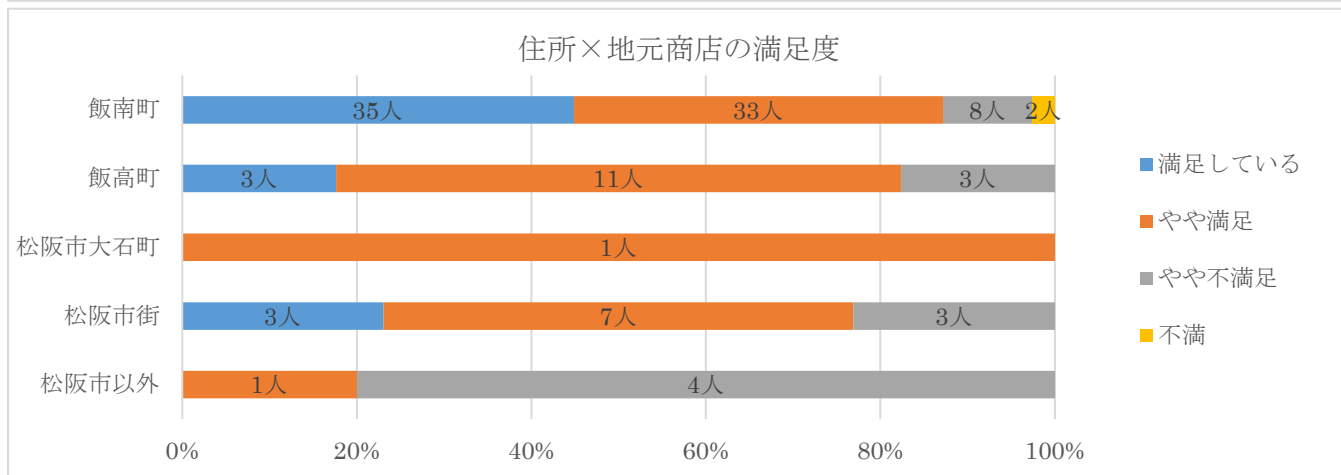
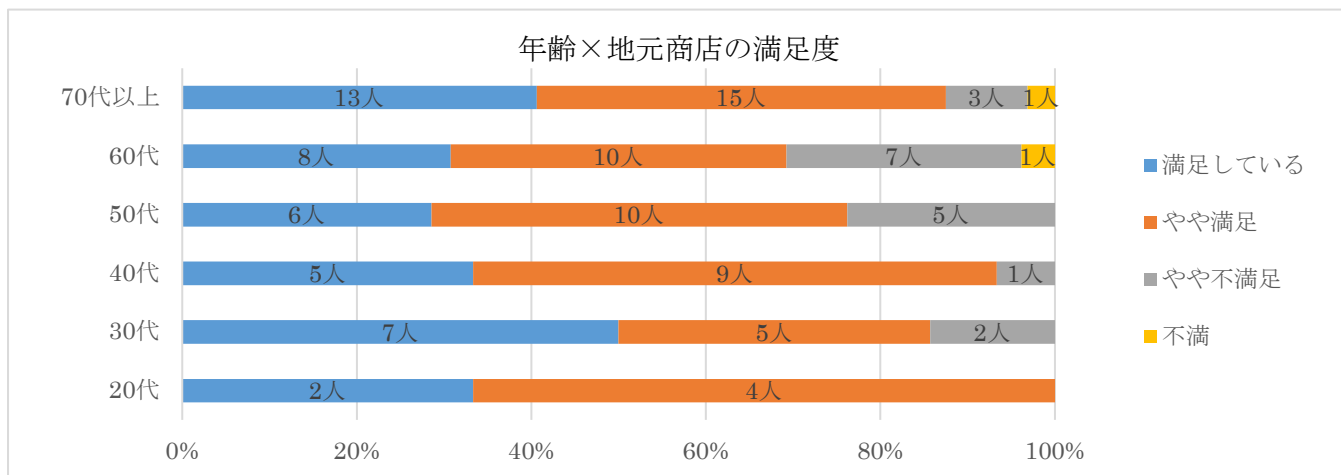
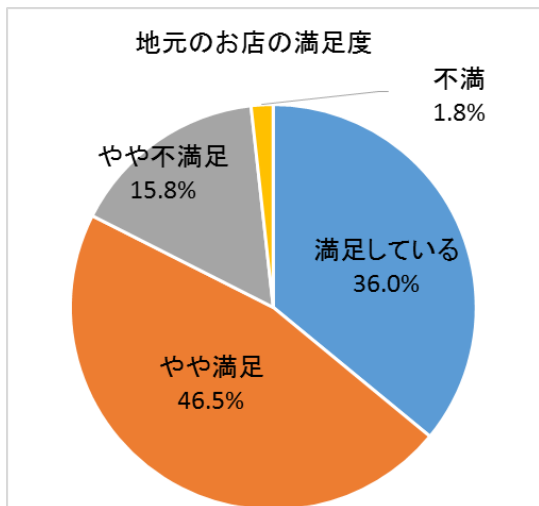


⑩ 地元の店に満足しているか

地元商店に対する消費者の満足度を確認すると「満足している」と「やや満足」を合わせると82.5%となり高い満足度であることがわかる。

消費者年齢別に地元商店に対する満足度についてみると、年齢による傾向は特にみられない。それぞれ不満足を抱えている要因があり、不満を感じていると考えられ、不満足要因の分析が必要である。

また、消費者住所別の認知度をみると、飯南町内の消費者が「満足している」と回答している割合が高い。



Ⅲ. まとめ

今回の買物アンケート調査から、多くの消費者が、今後も地元商店を必要だと感じていることがわかった。また、地元商店に対する満足度も高く、利用頻度も高齢の消費者を中心に一定割合の消費者が定期的に利用していることがわかった。

消費者が、地元商店を利用する理由については「店の雰囲気」や「接客態度」など商品以外の要素を理由にあげる消費者が多かった。今後、地元商店が、松阪市街や大型店に流出している消費者を取戻し持続・発展していくため必要な課題は、大型店・スーパーのような「品揃え」やコンビニエンスストアのような「利便性」を少しでも高めていくことで消費者のニーズに対応していくことである。

買物が地元商店にてワンストップで済むようにする「個店同士の連携、バリエーションの拡大」や通勤途中に買物に寄れる「柔軟な営業時間対応」などが必要であると考えられる。

お買物等に関するアンケート調査票

ご協力をお願い

平素より、当会の運営に多大なるご理解ご協力を賜り、篤くお礼申し上げます。

さて、少子高齢化等の経済社会の構造的変化により地域の活力は減退し、地域を支える小規模事業者は需要の低下、売上の減少等の課題に直面しています。小規模事業者がその地域で経営を持続的に行うための基礎資料を得るために実施するものです。

なお、回答いただいた内容は、すべて統計的に処理し、集計値は公開されますが、個々の事業所を特定できるデータの公開は行われません。

以上の趣旨等をご理解いただき、本アンケート調査に、ご協力くださいます様お願い申し上げます。

I. 日頃のお買物についておうかがいします。

問 1. あなたは、次の店舗を良く利用されますか？(それぞれ1つだけ○)

【大型店・スーパー】

1. よく利用する
2. 時々利用する。
3. あまり利用しない。
4. 全く利用しない。

【コンビニエンスストア】

1. よく利用する
2. 時々利用する。
3. あまり利用しない。
4. 全く利用しない。

【地元商店】

1. よく利用する
2. 時々利用する。
3. あまり利用しない。
4. 全く利用しない。

1-1 上記、問で「よく利用する」と答えた方に)

そこを良く利用する理由は何ですか？ 次の表の中から、該当する欄の番号に○をつけてください。
(該当するものいくつかでも○可)

(利用する理由)	記入例	スー パー 大型 店	コン ビニ 	地 元 商 店
1. 価格が安い	1	1	1	1
2. 品質が良い	2	2	2	2
3. 品揃えが豊富	3	3	3	3
4. 1つカ所で買い物が済む	4	4	4	4
5. 流行商品がある	5	5	5	5
6. 陳列がわかりやすく選びやすい	⑥	6	6	6
7. 雑誌・新聞等もいっしょに買える	7	7	7	7
8. 必要なものが置いてある	8	8	8	8
9. 接客態度が良い	9	9	9	9
10. 店員から話しかけられないので気楽	10	10	10	10
11. お店が広くて気持ちが良い	11	11	11	11
12. お店の雰囲気が良い	12	12	12	12
13. 夜遅くまで営業している	⑬	13	13	13
14. クレジットカードがつかえる	14	14	14	14
15. スタンプなどのおまけサービスがある	15	15	15	15
16. にぎわいがあって気がまぎれる	16	16	16	16
17. 昔からの馴染みの店だから	17	17	17	17
18. 距離が近い	⑱	18	18	18
19. 帰り道だから	19	19	19	19

裏面つづく

問 5. 今後とも地元の商店を必要だと思われませんか？（1つだけ○）

- 1.必要だと思う 2.必要ないと思う 3.どちらともいえない 4.わからない

問6. あなたは、通信販売やカタログ販売を利用していますか？（それぞれ1つだけ○）

1. している 2. していないが、利用したい 3. していないし興味もない

↓
※利用しているその品目は、何ですか？（食料品・衣料品・家電・書籍・その他）

問7. あなたは、インターネットショッピングを利用していますか？

1. している 2. していない

↓
※利用しているその品目は、何ですか？（食料品・衣料品・家電・書籍・その他）

問8. あなたは、共同購入を行ったことがありますか？（それぞれ1つだけ○）

1. ある 2. ないが興味はある 3. ないし興味もない

↓
※利用しているその品目は、何ですか？（食料品・衣料品・家電・書籍・その他）

sonota

問9. あなたは、飯南飯高商工発展会（松阪西部商工会）が発行するふれあいスタンプや商品券を知っていますか？

1. すでに知っている 2. 知っているがあまり使ったことはない 3. 知らない

問 10. 地元商店の利用についてお伺いします？（1つだけ○）

1. よく利用している 2. たまに利用している 3. ほとんど利用していない。

問 11. あなたは、地元のお店に満足されていますか？（1つだけ○）

1. 満足している 2. やや満足 3. やや不満足 4. 不満

Ⅱ. ご記入いただいたあなたご自身のことについておうかがいします。

(1)年齢は？

1. 20代 2. 30代 3. 40代 4. 50代 5. 60代 6. 70代以上

(2)性別は？

1. 女性 2. 男性

(3)職業は？

1. 専業主婦 2. パート 3. 自営業 4. 会社員・公務員 5. その他

(4)お住まいは？

1. 飯南町 2. 飯高町 3. 松阪市大石町 4. 松阪市街 5. 松阪市以外

※ ご協力ありがとうございました！！